

平成28年第11回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成28年11月8日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成28年11月8日	開会 1時30分 閉会 2時18分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	教 育 長 山本 修司 教育長職務 代理者 鮎川志津子	委 員 福元 弘和 委 員 渡邊 恭秀 委 員 岡村理栄子	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 川合 修 生涯学習部長 西田 剛 庶務課長 加藤 真一 学務課長 河田 京子 指導室長 小林 正隆 統括指導主事 高橋 良友 指導主事 丸山 智史 生涯学習課長 石原 弘一	図書館長 菊池 幸子 公民館長 前島 賢 庶務係長 平野 純也	
調 製			
傍聴者 人 数	3名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	協 議 第 2 号	教育に関する事務に係る予算に対する意見について
第 3	報 告 事 項	1 平成 2 9 年度新入学児童・生徒について 2 平成 2 8 年度結核対策委員会の開催結果について 3 小金井市スポーツ推進計画策定委員会委員の委嘱について 4 その他 5 今後の日程
第 4	代 処 第 1 9 号	職員の分限処分に関する代理処理について

山本教育長 皆さん、こんにちは。ただいまから平成28年第11回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。

本日の会議録署名委員は、福元委員と渡邊委員にお願いする。よろしくお願いします。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

山本教育長 今日も時間に少々ゆとりがあるので、教育に関するご意見、ご感想などをお一人ずつ伺いたいと思う。最初に私から、簡単に、先日行われた中学校の研究発表会と周年行事の件について感想を述べたいと思う。

南中学校の40周年の記念行事、非常に簡潔で、しかも工夫が凝らされていて、大変よかったと思った。富士道校長先生のご挨拶が非常に立派で、私も感銘を受けて、富士道先生にもその感想を伝えたいところであるが、さらに、子どもたちが伸び伸びと校歌を四部合唱で歌っている姿が非常にレベルの高い中学校だな、いいなと思った次第である。その数日前に第二中学校のほうで研究発表会があったが、これもまたどのクラスも教材の作成、それから板書、子どもたちにじっくりと考えさせる課題提示というふうに、ほんとうに質の高い授業をどの先生も見せてくれた。講師の田中先生という大学の教授をされている方の2年間にわたるご指導の成果だと思うが、大変すばらしい研究発表会だった。小金井の中学校5校ともいい教育実践をされているなと思って感心した次第である。

以上である。

では、鮎川委員、お願いします。

鮎川教育長  
職務代理者 前回の教育委員会から本日までの1カ月間、学校ではさまざまな行事が次々に行われ、教育長先生がおっしゃった南中学校の40周年記念、二中の研究発表会、大変充実した教育が感じられた。学校公開や学校運営連絡会などにも出席させていただいて、学校の様子を拝見してまいった。学校が落ちついて、子どもたちが伸び伸びとしている感じが感じられ、本年度も、もう半ばを過ぎたが、順調に

教育活動が行われていると感じている。

先日、山本教育長と福元委員とともに市町村教育委員会連合会の管外視察研修に行った折に、国立特別支援教育総合研究所を訪れた。特別支援教育は、これから多くの人がかかわっていかなくてはいけないので、私たちも勉強しなくてはいけないと感じている。それを強く感じたのが、実は私自身の経験である。先日、リオパラリンピック報告会は、生涯学習課が企画してくださった大変すばらしい報告会で、パラリンピックのことを身近に感じられた企画で大変よかった。私事であるが、私はあの日、雨の中、自転車をこいでいて、コンタクトレンズを片方飛ばしてしまった。報告会を拝見している分には問題がなかったが、石原課長のお気遣いにより壇上に上がらせていただく機会があり、3段の階段を上るのに怖いと感じた。それまで、福祉体験などでアイマスクの経験などもしたことがあるが、たった3段の階段を上るのが怖いと感じたその気持ちは生まれて初めての経験だった。特別な支援が必要なお子様、体が不自由であったり、心が不自由であったお子様は、不自由だけではなく、怖いという気持ちを感じて日々生活をなさっていたり、初めてのものに会ったときに怖いという気持ちを抱かれるだろうと身をもって体験した。私たち教育の場にかかわる者としては、実際の特別支援の意味をもっと深く深く考えていかなくてはいけないと強く感じた。

以上である。

山本教育長

ありがとう。

福元委員、お願いします。

福元委員

私も幾つかの行事を見させていただいて、子どもたちの姿とか、先生方の動きとか、そういうものに変化が出てきているのを感じている。二中や緑小の研究発表会での子どもたちの様子を見て、先ほどお話があったことを、私も感じた。講師の先生が、この学校は変わった、先生たちも変わったとおっしゃる。どこが変わったんだろうと思いつつ見ていると、ほんとうにその先生のおっしゃるとおりだった。

それから、南中の周年行事についても、子どもたちの凜とした式に臨む姿勢、先生方の動き、そういうものを見ていて、やはり指導

力向上を掲げてやってきているこれまでの努力が少しずつ芽を出しているのかなと思っている。

また、先日、小学校の連合音楽会があったが、そのときに、午前、午後とも、来賓の多くの方々が「素晴らしい、これだけのことを5年生の子どもができるんだ。」と褒められておられた。大変うれしくなったのを覚えている。今、いい方向へ向かっているので、これを大事にしていきたいなど、そんな気持ちでいる。

以上である。

山本教育長

ありがとう。

渡邊委員、お願いします。

渡邊委員

私も南中の40周年に参加させていただいた。春の学校運営連絡会に参加したとき、校長先生から新しいブレザーの制服を拝見させていただいて、非常に細かい模様が入ってきれいだと思った。トンボ学生服のものであり、「カンブリア宮殿」というテレビ番組でも放映するというので、40周年のときファッションショーでお披露目したいという話を聞いていたので、大変楽しみにしていた。

ただ、南中が40周年で一番新しい学校だということで聞いて、ちょっと驚いた。一番古い一小は140周年であり、ほかの学校も南中より古いわけなので、その辺も考えなくてはいけないなと思っていた。

また、校長先生の挨拶の中で、土地を寄附いただいた方として鴨下さんという名前が出てきて、近所なので、知っている方だったのだが、昔からいろいろな方の力添えによって学校ができてきたという歴史も、歴代の校長先生にお会いすることでお話もできたので、非常によかったと思う。

以上である。

山本教育長

ありがとう。

岡村先生、お願いします。

岡村委員

私は、小金井一中の学校訪問に伺った。授業中の態度もよかったし、お掃除もきちんと行き届いていて、すごく一中のレベルは高いと感じた。あと、新しいトイレも見たが、とても環境がよいと思っ

た。これからも教育レベルとともに環境レベルも向上するように皆さん努力していただければ、とてもいいことだと思っている。

山本教育長

ありがとう。

話題がどうしても学校のほうに偏ってしまうが、この間の生涯学習部の、先ほど、鮎川委員がおっしゃったオリンピック・パラリンピックの行事が、5回、全部終わったが、大変すばらしかったと思う。お疲れさまであった。

それでは、議事に入りたいと思う。

日程第2、協議第2号、教育に関する事務に係る予算に対する意見についてを議題とする。

提案理由について説明願う。

川合学校  
教育部長

提案理由についてご説明する。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、教育に関する事務に係る予算に対する意見を提出するため、本意見について協議を求めるものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご協議賜るようお願い申し上げます。

加藤庶務課長

それでは、資料に従い、進行させていただく。資料をごらんいただきたい。学校教育分野、生涯学習分野と大別している。それぞれ担当から順次説明させていただく。初めに学校教育分野、次に生涯学習分野の順番で説明をさせていただく。

小林指導室長

学校教育分野について、次の4点を要望させていただく。

1、学校における個別学習支援の充実、学習支援ボランティア謝礼。学習支援ボランティアは、学校における学習支援から特別支援学級の介助・補助まで、教育現場のほうで幅広く活躍しており、教育活動の礎を担う必要不可欠な存在である。当該ボランティアには従前より無償による従事をお願いしていたところであるが、近隣市の状況やボランティアのさらなる確保の観点から、学生ボランティアに対し謝礼として図書カードを配付したいと考えている。

2点目、豊かな心の育成について、魔法の言葉集（冊子）作成。小金井市教育委員会は、教育テーマとして命の大切さを掲げている。

これを具現化する一つの方法として、市立学校に在籍する全ての児童・生徒、保護者及び教職員から、勇気と希望が湧いてくる魔法の言葉集を募集し、これをまとめたものとして魔法の言葉集を発刊している。今後、本集の意義をより高めることが必要であることから、念頭事項にある携行性、活用性のさらなる向上を図るとともに、注目度をより高める方法として本集の冊子化を計画している。

河田学務課長 続いて、3、ICT機器の整備についてご説明する。

(1) 教育用コンピュータの整備は、中期財政計画及び後期基本計画に基づき、ICT機器の導入によりICT機器のさらなる活用を推進できるためにするものである。

(2) 校務用コンピュータの整備は、導入から5年以上が経過した校務用サーバーを更新し、校務の安定した運用が図れるようにするものである。

加藤庶務課長 続いて、庶務課より説明する。

学校教育分野、4、学校施設設備の推進、(1) 中学校トイレ整備事業である。学校から要望も高いトイレ改修事業では、小金井市の中期財政計画上、一通り小学校は終了したので、平成29年度からは中学校のトイレ改修整備を行っていくものである。

次に、(2) 小中学校非構造部材整備事業である。防災機能強化事業で、災害時の被害軽減策として校舎のガラス部分について引き続き実施するものである。また、体育館のつり天井、照明器具、バスケットボード等の落下防止対策が必要な学校の整備を行っていくものである。

河田学務課長 (3) 学校図書館の充実は、新学習指導要領の全面実施に伴い、他市に比べ低額な図書費を増額していただきたくお願いするものである。

(4) 管理棟エアコンリプレイス事業である。学校の職員室等では耐用年数を越えたエアコンがあり、毎年、ふぐあいが起こり、修繕をしている。型が古く、修理に必要な部品の生産中止も時間の問題であり、平成23年度から3カ年計画で順次リプレイスをしてきたところであるが、平成25年度分が延伸していることから、計画的にリプレイスができるようにするものである。

山本教育長 次、生涯学習部のほうに行くが、順番は図書館長からか。

菊池図書館長 1、生涯学習支援機能の充実、(1) 図書館協議会の充実ということで、開催回数の増の要望である。図書館協議会は通常、年3回の開催をしているが、現在、小金井市の図書館のあり方を諮問して、協議が始まったところであり、平成29年度に答申をいただく必要があることから、8回ということで要望している。

石原生涯学習課長 2番、活動の場の充実の(1) 栗山公園健康運動センタープール修繕について、ご説明を差し上げる。栗山公園健康運動センターのプールについては、開館後、20年以上経過しており、ポンプ等の基幹的な部材の耐用年数も超えており、修繕が必要なことから、修繕料を予算要望するものである。

菊池図書館長 (2) 図書館本館空調設備改修工事についてご説明申し上げます。現在の図書館本館の空調設備は、平成2年度に入れ替えをしているが、メーカーによると耐用年数は設計上10年ということであるが、現在、25年以上使用している。老朽化が著しく、機器の一部が腐食して、水漏れ等が生じたこともある。修繕をするにも部品調達が10年から13年と言われており、もう厳しい状態であるので、現在も何とか業者に見ていただいて動かしている状態であることから、本年度、工事の設計委託をしており、来年度に改修工事を行うことで要望している。

前島公民館長 生涯学習分野2の(3)(4)は、公民館から出させていただいている。特に多額の費用を要するものについて2つ挙げさせていただいている。

(3) 緑分館スライディングウォール修繕等となっているが、こちらはいわゆる緑センターの移動式のパーティションである。学習室を多彩な形で利用できるようなものになっているが、経年劣化により部分的に外れ、移動に支障がある上、現在は倒れるというところまではいっていないが、利用者の方の安全に配慮する必要もあるということで、こちらを考えているものである。

続いて、(4) 貫井南分館外構工事というふうになっている。具

体的には外回りのブロック塀の工事という形になる。現在のブロック塀の高さからすると、控え壁での転倒防止の支えが必要と、特殊建築物等検査で指摘されているところである。現状、敷地のスペース等を考えると、控え壁の設置よりも、控え壁の必要がない高さまでブロック塀の高さを抑え、目隠しフェンスをつけるなど、そういった措置が必要かと思っている。近隣住宅や業者への安全に有効な改修をしたいと考えているところである。

以上である。

石原生涯  
学習課長

3番、子どもの居場所づくり、(1)放課後子ども教室の実施について、ご説明申し上げます。放課後子ども教室については、放課後に学校の施設などを活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちがスポーツや文化活動などで地域社会と交流して、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めるという目的を持って行っているものである。また同時に、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりという役目も担っているものであり、第4次基本構想・後期基本計画でも充実という方向性が示されているものであるので、平成31年度の放課後子ども教室と学童クラブとの一体化に向けた推進も視野に充実を図っていきたいと考えているものである。

4番の、歴史に親しむ機会の提供ということで、(1)『小金井市史』通史編及び資料編の編集・刊行についてである。市史については、平成22年度から編集作業のほうを進めており、平成30年度の市制施行60周年を節目に通史編を刊行するという目的に向かって取り組んでいるものである。市民の郷土に対する理解や愛情を深めるために、後世に文化遺産の価値を伝えるためにも、予算措置について要望するものである。

以上である。

山本教育長

それでは、全体を通して、どの項目でも結構であるので、これらを市長のほうに予算要望として提出ということであるので、ご質問・ご意見等があればお伺いする。どうぞご自由にご発言いただきたい。

鮎川教育長  
職務代理者

今回、施設関連の項目が多かったと思うが。施設の改善等に関しては、ぜひ予算をつけていただけるように切に私も願っている。先

ほど、公民館長も、時折スライディングウォールが外れるとおっしゃっていた。これまで事故がなくて何よりであるが、お子様がそばにいらした場合は、大きな事故につながってしまうこともあると思う。どのような外れ方がよく知らないのですが、それほど危なくないのかもしれないが、ただ、施設に関して予算を願っている。

学習支援ボランティアの謝礼について、志の高い方のお力をおかりしていることとは思うが、そのお気持ちにお応えできるほどの額でなくても、ありがたいと思う気持ちを伝える手段として図書カードをお渡しするという、この方向でお願いしたいと思う。

魔法の言葉集は私も読んで、涙が出てしまうほど感動する言葉がたくさんあった。心の教育は、誰かが何かを教えるということも大切であるが、このように心に残る言葉を子どもたちがその心で受け止めるということのもとても大切だと思うので、ぜひこちらもあわせて予算をつけていただきたいと思います。

以上である。

山本教育長

ありがとう。

公民館長の先ほどの発言、ちょっとニュアンスが違っている。

鮎川教育長  
職務代理者

違ったか。ごめんなさい。

前島公民館長

おっしゃるとおりに外れる部分があるということであるが、ウォールの金具がしっかり接続されているか頻りに職員が見るよう努めており、倒れるということはない。しかしながら、そのまま放置するというのは大変支障もあるし、将来的には危険につながるという認識でいるので、ここで改修したいということである。

鮎川教育長  
職務代理者

わかった。1カ所外れても、両側がつながっているから大丈夫なのか。

前島公民館長

そうである。片方が移動時にがたっと落ちている感じである、今。もう片方はつながっているので、倒れるということはないが、そういうふうにご理解いただければと。

山本教育長 いずれにしても急を要するものということである。

鮎川教育長  
職務代理者 現状では、大事故につながることはないが、未然に防ぐために  
願います。

山本教育長 そのほかいかがか。

福元委員 小金井の教育の重点とか、また教育の流れ、子どもの安全等を押  
さえて、要望してくださっているなど思っている。先ほど、鮎川教  
育長職務代理から魔法の言葉のことがあったが、私も、魔法の言葉  
については外の反響も大きいんだなと感じている。他市の校長先生  
であるが、自分の学校経営に活用させてもらっていると話しておら  
れた。学校の中での職員の指導とか朝会等での指導等で活用し、成  
果をあげているとのこと。同じような話を他にも耳にしている。そ  
れだけ価値のあるものだと思いたい。小金井市の子どもたちには  
ぜひこの「魔法のことば」を身近に置いて活用させたいと思う。  
それから、子どもの居場所づくりというのが、今、言われ始めて  
おり、3年先、4年先に向かって進めていただいているとのこと。  
大事にしたい点だなと思っている。  
また、小金井は子どもに寄り添う教育を非常に大事にできてい  
る。スクールカウンセラー等を充実する方向でやってきてもらって  
きたわけであるが、それが途切れないようにできればいいなと思っ  
ている。  
以上である。

山本教育長 ありがとう。  
ほかにいかがか。

渡邊委員 4番の管理棟エアコンリプレイス事業であるが、これは古いエア  
コンを新しくかえるという意味だと思うが、この前、一中を訪問し  
たときに、特別な教室らしいが、まだエアコンが設置されていない  
という話を聞いて、そういった要望というのはあるとは思いますが、今  
回はその要望というのは出ないのか。

河田学務課長 エアコンについては、特別教室のエアコン設置について校長会か

らも重点要望ということではいただいている。ただ、特別教室、1教室つけるのに300万から400万程度金額がかかってしまい、なかなかそこを一斉に、または順次やっていくというところは厳しい状況である。今回は職員室等、現在ついている教室のリプレースということで、そちらのほうをまず優先というか、先に要望させていただくというふうなことにしている。

山本教育長 よろしいか。

渡邊委員 はい。

山本教育長 岡村委員、いかがか。

岡村委員 また設備のことで申しわけないが、雨漏りがするところがあると聞いている。また、学校の中で、手すりとか一定、ペンキが剥げており、あまりきれいではないところが結構ある。そういう細かいところを直してあげて、もう少し明るい感じのペンキとか使用して、階段とかもきれいな色に染めて、明るい学校にしていけないかなあと思っている。だからちょっとお金をかけて、ペンキを買って、誰かボランティアの人に塗ってもらうとかして、環境をもう少し明るい色にしたらどうかかと思っている。トイレもすごくきれいになって明るくなっていたが、廊下とか階段のペンキが剥げているところが気になったので、そういう細かいところを直していただきたいなと思う。

山本教育長 庶務課長、どうか。

加藤庶務課長 学校にも毎年、夏にかけてヒアリングして、施設についてはそういう部分についてもより良くしていこうというところでは取り組んでいるところであるが、今、岡村委員からいただいたような意見を参考に、今後、修繕等を含め、そういう機会を利用しながら明るいきれいな学校にしていけたらと思っている。

岡村委員 お願いする。

山本教育長 よろしいか。  
ほかにいかがか。

鮎川教育長 最後に1点、ICT機器の整備に関しては、予算も多く必要とする  
職務代理者 と思うが、ぜひ推進していきたいと思っている。また、校務用  
サーバーに関して5年以上たっている。学校の先生方は、USBに  
保存してはいけない、持ち出ししてはいけないということで、きち  
んと守ってくださっている。校務用サーバーに全てがおさまってい  
る状況の中で、セキュリティー面、もしくはその他事故などを考え  
ると、こちらの更新はとても大切と思っている。バックアップもと  
ってくださっていると思うが、そちらの機器も同様に経年劣化し  
ていくと思う。校務用サーバーがだめになってしまったら、個人情  
報や教材等多くのデータが消えてしまうので、ぜひよろしく願い  
する。

山本教育長 鋭意、担当のほうで努力している。

鮎川教育長 よろしく願います。  
職務代理者

山本教育長 よろしいか。  
それでは、以上で協議を終了する。  
お諮りする。協議第2号、教育に関する事務に係る予算に対する  
意見については、ただいまの協議結果を踏まえ、委員の皆さんから  
いただいたご意見を市長に提出することといたしたいと思う。なお、  
提出する意見の文面については、私、教育長にご一任いただきた  
いと思う。これにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長 異議なしと認める。よって、協議第2号、教育に関する事務に係  
る予算に対する意見については、委員の皆さんからいただいたご意  
見を市長に提出することと決定した。

次に、日程第3、報告事項を議題とする。順次、担当から説明を  
願います。

初めに、報告事項 1、平成 29 年度新入学児童・生徒について。

河田学務課長 報告事項 1、平成 29 年度新入学児童・生徒についてをご報告申し上げます。資料をごらんいただきたい。

平成 29 年度の新小学 1 年生及び新中学 1 年生の抽出を、平成 28 年 10 月 1 日現在の住民基本台帳から行った。住民基本台帳から対象者を抽出し、過去 4 年度間の新 1 年生の市立小・中学校へのおよその入学率を乗じ、29 年度の新中学児童・生徒数と学級数を推計したものである。推計に使用した入学率は、小学校が 95%、中学校は 80% である。小学校の新 1 年生は 904 人で、29 学級となり、中学校では中一ギャップ加配を勘案すると 719 人で、23 学級になる見込みである。平成 28 年 5 月 1 日現在の全体の在籍数と比較すると、小学校で 109 人減少、学級数は変更なしの見込みである。また、中学校では 6 人減少するが、学級数は 2 学級増加する見込みである。

児童・生徒の全体の在籍数については、平成 23 年度以降は減少傾向となっていたが、平成 28 年度からは増加傾向にある。来年度の学級編制については、11 月 2 日に開催された学級編制説明会の時点では、今のところ、昨年度から特に変更がない旨の説明があった。学務課としては、国の動きや人口などにも注視しながら、例月の移動関係の把握に努め、適正な学級編制に努めてまいる。

以上で報告を終わる。

山本教育長 もう一つは。

河田学務課長 よろしいか。

山本教育長 続けてやってください。

河田学務課長 続いて、報告事項 2、平成 28 年度結核対策委員会の開催結果について、ご報告申し上げます。

本年度も、6 月、7 月、10 月の 3 回、府中市と合同で結核対策委員会を開催した。

初めに、結核健康診断の結果をご報告する。本年度の結核対策委員会には、在籍児童・生徒に対して、学校での問診等の結果、精密

検査の検討を要するケースとして、小学校で受診者27名、中学校で受診者8名を諮問した。委員会でこれらのケースについてご協議いただき、協議の結果、精密検査が必要となった児童・生徒は、児童20人、生徒7人、合計で27人となった。いずれも高蔓延国から帰国したお子さんだった。25人についてレントゲンの精密検査を受けていただいたが、異常なしという検査結果であった。

また、今回、未受診の2名の方についても、学校を通じ、保護者の方に受診を促す通知をしている。

裏面をごらんいただくと、年度の比較となっている。詳細はごらんいただきたいと思う。

なお、5年間の精密検査受検者で異常があったお子さんはいなかったことをあわせてご報告する。

報告は以上である。

山本教育長 学務課長から2件の報告事項があった。どちらでも結構であるので、ご質問等があったらお願いします。

渡邊委員 この表、生徒数の推計というところであるが、目立つのが東中の合計が285で、緑中が607である。そのほか450とか380なので、大体平均していると思うが、ここの数字が結構、隣接しているにもかかわらず、倍近くの生徒数がいるということで、時間はかかるかもしれないが、徐々に緩和していく必要があるのではないかと思った。

山本教育長 それでは、現状。

河田学務課長 中学校については、渡邊委員のお話のとおり、若干、学校により生徒数の人数の多い少ないがあるのが現状である。適正規模、適正配置という観点から、学区域の見直しなどについても、今、内部で検討は進めている。具体的にお示しできるまでまだもう少し時間がかかると思うが、現状がこのようなことは認識しており、検討しているので、またその際にはご報告をさせていただきたいと思う。

山本教育長 これが重要な課題というのは認識しているので、担当のほうで今、進めているところである。

そのほかあるか。

それでは、次に移る。報告事項3、小金井市スポーツ推進計画策定委員会の委嘱について。

石原生涯  
学習課長

小金井市スポーツ推進計画策定委員会委員を委嘱させていただいたので、スポーツ推進計画の進捗とあわせてご報告をさせていただきます。

スポーツ推進計画については、小金井市として初めて策定する計画であり、スポーツ施策を総合的、計画的に進めていくものである。計画については、本年度中に計画の策定を終え、基本構想の最終年度である平成32年度までの間のスポーツ施策を計画に盛り込む見込みである。策定委員会については、10月から来年の3月まで、計6回、委嘱した10名の委員さんのご意見を伺いながら策定していくこととしている。現在、スポーツ推進計画の骨子について話し合いを終えたところである。今後、具体的な内容などが固まり次第、教育委員会のほうにもご報告させていただきたいと考えている。

以上である。

山本教育長

ご質問等あるか。よろしいか。

それでは、次に進む。報告事項4、その他である。学校教育部から報告願う。

小林指導室長

小金井市小学校連合音楽会についてご報告する。

10月28日、金曜日、午前10時から午後3時30分まで、小金井市宮地楽器ホールで連合音楽会が開催された。連合音楽会は、市立小学校が午前の部と午後の5校に分かれ、小学校ごとに5年生の児童が合唱や合奏を披露するものである。合唱、合奏ともに各学校で工夫を凝らした演出がされていた。衣装をそろえたり、合い言葉を確認し合ったりしながら、思いを一つにして歌おうとする姿が見られた。また、合奏では練習に練習を重ねて一つのハーモニーをつくることができた。小学校連合音楽会では、これまでの練習の成果を発表するとともに、各校の発表を鑑賞することを通して、児童の音楽を愛する心情や仲間と協力する態度を育むことができたと考えている。

報告は以上である。

山本教育長

ご質問等あるか。

それでは、次に、生涯学習部のほうから。

石原生涯  
学習課長

先ほどお配りさせていただいた企画展「小金井のまつりと民俗」  
について、ご案内をさせていただきたいと存じる。

今回の企画については、小金井市の無形文化財である小金井囃子の  
教室を文化財センターで行っていく企画に合わせ、久しぶりに小  
金井市の無形文化財について取り上げようと企画したものであり、  
小金井囃子や関野町餅つきなどの無形民俗文化財を中心に展示を  
しているものである。こちらの企画展については、これから各学校  
のほうにもチラシを児童数分配布して、多くの児童・生徒の方にも  
ぜひ文化財センターに足を運んでいただきたいと考えているとこ  
ろである。教育委員の皆様方も、お時間があるときにぜひ文化財セ  
ンターまで足をお運びいただければと思う。

以上である。

山本教育長

よろしく願います。

それでは、最後に、報告事項5、今後の日程について説明してく  
ださい。

平野庶務係長

教育委員会の今後の日程について報告する。

第12回教育委員会定例会が、11月22日、火曜日、午後1時  
30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いす  
る。

続いて、教育委員会委員任命辞令交付式が、12月1日、木曜日、  
午前8時40分から本庁舎2階、庁議室で開催される。全委員のご  
出席をお願いする。

続いて、第1回教育委員会臨時会が、12月5日、月曜日、午後  
1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願い  
する。

続いて、平成29年第1回教育委員会定例会が、1月10日、火  
曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご  
出席をお願いする。

続いて、東京都市町村教育委員会連合会第3回理事会及び第2回

理事研修会が、1月13日、金曜日、午後2時から東京自治会館講堂で開催される。鮎川委員のご出席をお願いする。

続いて、第2回教育委員会定例会が、2月14日、火曜日、午後1時30分から801会議室で開催される。全委員のご出席をお願いする。

今後の日程は以上となる。

山本教育長

よろしいか。

それでは、以上で報告事項を終了する。

これから日程第4を議題とするところであるが、本件は人事に関する議題である。本件は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長

全員異議なしと認め、秘密会を開会する。

準備のため、休憩する。

傍聴人の方におかれては、席を外していただくことになるので、よろしくをお願いする。

休憩 午後2時15分

再開 午後2時18分

山本教育長

再開する。

以上で本日の日程は全て終了した。これをもって平成28年第11回教育委員会定例会を閉会する。

閉会 午後2時18分